

2021年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
210012017	英会話 English Conversation	浦田 葉子		共通	1	選択	1後期

科目の概要

「英会話」は共通科目の中の選択科目である外国語科目の一つで1年後期に開講されます。この科目では、まず身近な話題について書かれた英文を読み、次に自分の意見をまとめて英語で表現します。授業では、英語で発信するために、読み・書き・聴き・話す練習を段階的に行います。この科目は、外国語の知識の獲得・活用によるコミュニケーションの課題を解決する力＝pisa型学力修得につながります。

学修内容	到達目標
① 身近な話題を扱った説明文と会話文を読む。 ② 話題について考え、課題に英語で答える。	① 英語の説明文と会話文の要点と主張をつかむことができる。 ② 自分の意見を英語で表現することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	積極的に応答・発表ができる。
	働きかけ力	
	実行力	授業の予習・復習と課題を着実にこなすことができる。
考え抜く力	課題発見力	英語でコミュニケーションを取るのにどのような力が必要か、認識することができる。
	計画力	
	創造力	相互理解のためにできることはないか、考えることができる。
チームで働く力	発信力	聞き手を意識して、はっきりと話すことができる。
	傾聴力	集中力を高めて、他者の説明・発表を聴くことができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	時間を守るすることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

Diane H. Nagatomo 『Chat and Share! Topic Starters for Today's Students 話してみよう! トピックベースの英会話』
 金星堂 2020年 ¥1,800+税
 テキスト付属音声 <http://www.kinsei-do.co.jp/download/4106>
 Google Classroom Googleフォーム Googleドキュメント
 資料随時配布 辞書各自用意

他科目との関連、資格との関連

「英会話」は1年前期に開講される「英語」で身につけた英語力を基礎に、発信力をさらに高める科目です。

学修上の助言	受講生とのルール
英語学習は黙読で終わらせず、聴き取り、音読、暗唱を行ってください。	20分を超える不在（遅刻・早退・中抜け）は欠席扱いにします。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験 筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	30	①	✓	レポート試験 教科書の話題から一つ選び、自分の意見を300語（300 words）でまとめる。 語い・表現が的確か、論理的なつながりがあるかを評価する。
			②	✓	
	小テスト	0	①		
			②		
	レポート	30	①	✓	各Chapterの最後のページにある課題Expressing Yourselfに取り組み、その写真をGoogle Classroomに提出する。課題の点を合計して評価する。
			②	✓	
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	30	①	✓	授業中の応答・発表の数と質（正確さ、適切な大きさの声、発音、抑揚）を評価する。 学期中の教科書の演習問題の解答・説明と教科書の説明文・会話文の朗読の点を合計して評価する。	
		②	✓		
学修行動 社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	（主体性）発表を募った時に挙手することができる。 （実行力）Google Classroomに課題を提出することができる。 （課題発見力）自分の応答・発表を振り返り、改善点に気づくことができる。 （創造力）コミュニケーションをつなぐために工夫することができる。 （発信力）聞き手を意識して、声を前に出すことができる。 （傾聴力）緊張感を維持し、他者の説明・発表から学ぶことができる。 （規律性）授業時間と課題提出期限を守ることができる。	
		②	✓		
総合評価割合		100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S(秀)： 応答・発表、期末レポート試験、課題レポートが、A(優)の学生に比べて際立って優れている。</p> <p>A(優)： 毎時間、積極的に応答・発表している。課題レポートが全て提出できている。期末レポート試験において、的確な語い・表現を使って意見を論理的に述べている。</p>	<p>B(良)： たいてい、積極的に応答・発表している。課題レポートがほぼ全て提出できている。期末レポート試験において、意見を論理的に述べている。</p> <p>C(可)： 指名されれば、応答・発表することができる。演習問題の疑問点は質問して解決することができる。課題レポートがほぼ全て提出できている。期末レポート試験では話題に関する意見を述べている。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	シラバスを確認する。 授業で使う英語（あいさつ、指示）を学ぶ。 Google Classroomの使い方を確認する。	講義 質疑応答 表現練習	シラバスを確認し、教材、授業方針、評価基準を理解することができる。 英語であいさつができ、英語の指示を理解することができる。 Google Classroomを使うことができる。課題の写真提出ができる。	(予習) シラバスを印刷する。Google Chrome、Google Classroom、Googleフォーム及びGoogleドキュメントが何か調べておく。 (復習) シラバスを再確認する。アプリが稼働するか確認する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	Chapter 1 Campus Life キャンパスライフについて書かれた説明文と会話文を読み、内容をつかむ。	問題演習・ディスカッション 説明文・会話文の音読発表	指名されれば、応答・発表をすることができる。 演習問題に取り組み、疑問点は質問して解決することができる。 課題レポートが提出できる。	(予習) Chapter 1の音声を聴き、音読する。演習問題に解答する。 (復習) 課題 Expressing Yourselfに取り組み、提出する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	Chapter 2 Weekends 週末について書かれた説明文と会話文を読み、内容をつかむ。	問題演習・ディスカッション 説明文・会話文の音読発表	指名されれば、応答・発表をすることができる。 演習問題に取り組み、疑問点は質問して解決することができる。 課題レポートが提出できる。	(予習) Chapter 2の音声を聴き、音読する。演習問題に解答する。 (復習) 課題 Expressing Yourselfに取り組み、提出する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	Chapter 3 Japanese Culture 日本文化について書かれた説明文と会話文を読み、内容をつかむ。	問題演習・ディスカッション 説明文・会話文の音読発表	指名されれば、応答・発表をすることができる。 演習問題に取り組み、疑問点は質問して解決することができる。 課題レポートが提出できる。	(予習) Chapter 3の音声を聴き、音読する。演習問題に解答する。 (復習) 課題 Expressing Yourselfに取り組み、提出する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	Chapter 4 Healthy Living 健康生活について書かれた説明文と会話文を読み、内容をつかむ。	問題演習・ディスカッション 説明文・会話文の音読発表	指名されれば、応答・発表をすることができる。 演習問題に取り組み、疑問点は質問して解決することができる。 課題レポートが提出できる。	(予習) Chapter 4の音声を聴き、音読する。演習問題に解答する。 (復習) 課題 Expressing Yourselfに取り組み、提出する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	Chapter 5 Fashion ファッションについて書かれた説明文と会話文を読み、内容をつかむ。	問題演習・ディスカッション 説明文・会話文の音読発表	指名されれば、応答・発表をすることができる。 演習問題に取り組み、疑問点は質問して解決することができる。 課題レポートが提出できる。	(予習) Chapter 5の音声を聴き、音読する。演習問題に解答する。 (復習) 課題 Expressing Yourselfに取り組み、提出する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	Chapter 6 Lifestyle ライフスタイルについて書かれた説明文と会話文を読み、内容をつかむ。	問題演習・ディスカッション 説明文・会話文の音読発表	指名されれば、応答・発表をすることができる。 演習問題に取り組み、疑問点は質問して解決することができる。 課題レポートが提出できる。	(予習) Chapter 6の音声を聴き、音読する。演習問題に解答する。 (復習) 課題 Expressing Yourselfに取り組み、提出する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	Chapter 7 Celebrations 祝いについて書かれた説明文と会話文を読み、内容をつかむ。	問題演習・ディスカッション 説明文・会話文の音読発表	指名されれば、応答・発表をすることができる。 演習問題に取り組み、疑問点は質問して解決することができる。 課題レポートが提出できる。	(予習) Chapter 7の音声を聴き、音読する。演習問題に解答する。 (復習) 課題 Expressing Yourselfに取り組み、提出する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	Chapter 8 Travel 旅行について書かれた 説明文と会話文を 読み、内容をつかむ。	問題演習・ディスカ ッション 説明文・会話文の音読 発表	指名されれば、応答・ 発表をすることができる。 演習問題に取り組み、 疑問点は質問して解決 することができる。 課題レポートが提出で きる。	(予習) Chapter 8の 音声を聴き、音読す る。演習問題に解答す る。 (復習) 課題 Expressing Yourself に取り組み、提出す る。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	Chapter 9 Food 食物について書かれた 説明文と会話文を 読み、内容をつかむ。	問題演習・ディスカ ッション 説明文・会話文の音読 発表	指名されれば、応答・ 発表をすることができる。 演習問題に取り組み、 疑問点は質問して解決 することができる。 課題レポートが提出で きる。	(予習) Chapter 9の 音声を聴き、音読す る。演習問題に解答す る。 (復習) 課題 Expressing Yourself に取り組み、提出す る。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	Chapter 10 The Environment 環境について書かれた 説明文と会話文を 読み、内容をつかむ。	問題演習・ディスカ ッション 説明文・会話文の音読 発表	指名されれば、応答・ 発表をすることができる。 演習問題に取り組み、 疑問点は質問して解決 することができる。 課題レポートが提出で きる。	(予習) Chapter 10の 音声を聴き、音読す る。演習問題に解答す る。 (復習) 課題 Expressing Yourself に取り組み、提出す る。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	Chapter 11 Business 仕事について書かれた 説明文と会話文を 読み、内容をつかむ。	問題演習・ディスカ ッション 説明文・会話文の音読 発表	指名されれば、応答・ 発表をすることができる。 演習問題に取り組み、 疑問点は質問して解決 することができる。 課題レポートが提出で きる。	(予習) Chapter 11の 音声を聴き、音読す る。演習問題に解答す る。 (復習) 課題 Expressing Yourself に取り組み、提出す る。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	Chapter 12 The Internet and Social Media インターネットとソー シャルメディアについ て書かれた説明文と会 話文を読み、内容を つかむ。	問題演習・ディスカ ッション 説明文・会話文の音読 発表	指名されれば、応答・ 発表をすることができる。 演習問題に取り組み、 疑問点は質問して解決 することができる。 課題レポートが提出で きる。	(予習) Chapter 12の 音声を聴き、音読す る。演習問題に解答す る。 (復習) 課題 Expressing Yourself に取り組み、提出す る。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	Chapter 13 Sports スポーツについて書か れた説明文と会話文 を読み、内容をつかむ。	問題演習・ディスカ ッション 説明文・会話文の音読 発表	指名されれば、応答・ 発表をすることができる。 演習問題に取り組み、 疑問点は質問して解決 することができる。 課題レポートが提出で きる。	(予習) Chapter 13の 音声を聴き、音読す る。演習問題に解答す る。 (復習) 課題 Expressing Yourself に取り組み、提出す る。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	Chapter 14 A Barrier-free Society バリアフリー社会につ いて書かれた説明文と 会話文を読み、内容を つかむ。	問題演習・ディスカ ッション 説明文・会話文の音読 発表	指名されれば、応答・ 発表をすることができる。 演習問題に取り組み、 疑問点は質問して解決 することができる。 課題レポートが提出で きる。	(予習) Chapter 14の 音声を聴き、音読す る。演習問題に解答す る。 (復習) 課題 Expressing Yourself に取り組み、提出す る。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力